

出雲更生保護女性会だより

～たより発刊にあたって～

今年度は会員の皆さまや近隣の皆さまに、より出雲更生保護女性会の存在を知ってもらおうとたよりを発行することにしました。活動内容や地域でのできごとをたよりに載せてお知らせします。



あいさつ

平成30年度加藤会長の後をお受けすることとなりました。日増しに職責の重さを感じているところです。

私が、小学校で読み聞かせをしておりました頃、『よい本に 出会うことは 良い人に 出会うことに似ている』という一文を目にしました。ホントその通り！本の影響ってすごいと思います。私たち更生保護女性会は、長年にわたる地道な活動を通して非行や罪を犯した人々の更生の一助となりますことを願い、そして又、長きにわたり贈っております『愛の図書』が市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・出雲養護学校の皆さんの心の栄養となり、読書や更生保護女性会の活動を通じてやって良いこと、悪いことの判断力・抑止力が育つきっかけとなりますことを念願し、地域の大人に見守られていることも伝えられたらと思います。皆さまには、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

非行や犯罪、災害のない日々でありますように！ 〈会長 園山久美子〉



平成30年度総会を開催しました

平成30年4月27日、四絡コミュニティセンターで松江保護観察所長、出雲地区保護司会長、出雲地区コミュニティセンター長13名、そして会員89名の皆さまの出席により開催しました。☆永年会員表彰者 15年以上会員5名様



☆講演『わくわく ときどき 心地よく』岩崎巖先生のハーモニカの演奏を交えての懐かしく、温かくそして何よりも明日への生きる力をいただきました。感動をありがとうございました。

☆地区の活動報告は上津地区でした。

朝のあいさつ運動を始め地区のコミュニティセンター活動と連携して行っている。更女独自活動は、29年度は子どもチャンバラをした後は、豚汁づくりをした。また、ハムづくりや昼食づくりもしていると発表がありました。



☆29年4月からの新入会員は7名様でした。総数は134名となりました。

☆タオルの収集は例年より少なく160枚でした。当日理事さんに配布しました。

ご協力ありがとうございました。〈副会長 嘉藤 馥美〉

平成30年度役員紹介

顧問 鐘築 章恵
顧問 加藤 澄子
会長 園山久美子
副会長 嘉藤 馥美
副会長 山代 恵子
監事 高瀬 宣子
監事 高橋 利美
事務局 佐藤 道子
事務局 安喰 公美



3役会開催

平成30年度事業

4月 平成30年度 総会
7月 社会を明るくする運動
8月 保護司会との合同研修
10月・図書券配布
・研修視察
・保護司会との意見交換
・新会員研修会
12月 愛の図書贈呈式
3月 監査会
理事会 4/6/9/12/1月開催



第68回『社会を明るくする運動』・ 平成30年度『青少年の非行・被害防止全国強調月刊』

7月2日市役所に於いて開催されました。社会を明るくする運動メッセージと青少年の非行・被害防止全国強調月刊メッセージの伝達がありました。市長・警察署長・保護司会長あいさつの後、『「ひまわりの譜」のメッセージ』と題して、歌手で保護司の後藤つばき氏による啓発講演会があり、「ひまわりの譜」をみんなで合唱しながら、「人は皆、いかされていきたくてゆく」…ことばの意味をかみしめながら歌いました。その後場所をラピタ本店・みなみ店、イズミショッピングセンターに移し啓発活動をしました。



島根あさひ社会復帰促進センター事前視察

去る7月20日3役会で事前視察に行きました。通称『浜田市旭刑務所』です。第一印象は、とてもきれいでした。そして広いこと…。広大な敷地に機能的に作られていてビックリ！ ITを導入し、よく考えられたものだと感じました。最新技術によって受刑者の改善更生を促されていることを知りました。センター内見学では、直線のなが～い廊下を広～い運動場を見ながら歩きましたよ！



【編集委員】 園山久美子、嘉藤馥美、山代恵子、佐藤道子、安喰公美